

講座1 体験学習「春日山公園の樹木を知る」

応募期限5月8日

市街地に隣接する春日山公園は、JR堅田駅の徒歩圏にありながら、豊かな自然に恵まれ、さまざまな動植物を観察することができます。講座では、講師の案内で公園内の里山を散策しながら樹々の名前や生態を学び、森づくりについて一緒に考えます。

講師：琵琶湖環境科学研究センター総合解析部門主査 中川 宏治 氏
【持ち物・服装】長袖・長ズボンで動きやすい服装、帽子、飲み物



講座2 講演「ホタルが住む環境 飛ぶ季節」

応募期限5月16日

日本の初夏の風物詩「ホタル」。身近な生き物でありながら、知らないことがいっぱい。ホタルが住む環境は？ 何を食べてるの？ はたまた温暖化の影響は？ などなど。ホタル研究の第一人者の先生から、その一生や生態について、またホタルにまつわる面白くて役に立つお話をさせていただきます。みさんも、今年の夏はホタル博士になって、「ホタル」を鑑賞してみませんか。

講師：全国ホタル研究会会長／龍谷大学名誉教授 遊磨 正秀 氏



講座3 見学会「大津市環境美化センター施設見学」

応募期限6月20日

大津市環境美化センターは、焼却施設とリサイクル施設からなる、暮らしを支える重要な施設です。2022年4月に本格稼働を開始した新焼却施設は、焼却したときに出る熱で発電した電気は施設内で利用し、余った電気は電力会社に買い取ってもらっている循環型の施設です。新しい施設を見学し、日常生活から排出されるごみについて一人ひとりが取り組むべき課題を考え、対策の実践へつなげましょう。



講座4 講演「生物多様性ってなんだろう」

応募期限7月4日

私たち人間を含むすべての生き物は、生物多様性がもたらす自然の恵みにより「いのち」と「暮らし」が支えられています。その生物多様性の大切さや地球温暖化など迫りくる危機について、身近な里山の事例なども含め、親しみやすくかつ分かりやすく教えていただきます。あらためて、生物多様性について、一緒に考えましょう。

講師：京都大学大学院地球環境学堂地球親和技術学廊准教授 深町 加津枝 氏



講座5 講演「琵琶湖の生物多様性とその保全」

応募期限8月29日

琵琶湖とその周辺では約2,300種の多様な動植物が生息し、うち64種が固有種です。一方、近年は南湖の水草の過剰繁茂、北湖深湖底の貧酸素化などの新たな課題が生じ、生物多様性を脅かしています。本講演では、琵琶湖の沿岸や深湖底等を例として、生物と環境条件の変遷や現状、生物多様性の保全に向けた動きについて紹介します。

講師：琵琶湖環境科学研究センター総合解析部門琵琶湖環境係専門研究員兼係長 井上 栄壮 氏



講座1 [県営春日山公園]

JR堅田駅西口から山方向に1km
園進入路南側の無料駐車場を受付



講座2 講座4 講座5 [明日都浜大津]

京阪びわ湖浜大津駅、浜大津バスターミナルから陸橋を渡ってすぐ

車の場合
明日都浜大津公共駐車場か
浜大津公共駐車場へ
(有料、割引あり)



講座3 [環境美化センター]

石山駅から帝産湖南交通バスで10分永大団地下車北へ800m 駐車場有



参加申し込み・問い合わせ先 (右のQRコードが利用できます)

大津市地球温暖化防止活動推進センター (特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム)

✉ info@otsu.ondanka.net ☎ 077-526-7545

〒520-0047 大津市浜大津4-1-1 明日都浜大津4F



応募は、メールで「希望講座名」と参加者全員の「お名前」「ふりがな」および代表者の「郵便番号・住所」「平日昼間連絡可能な電話番号」を上記へ。電話または持参による応募もできます。

応募者多数の場合は抽選 抽選によりご参加いただけない場合は連絡いたします。
申し込み後にキャンセルされる場合は必ずご連絡ください。